

記載例

選挙人名簿抄本閲覧申出書（調査研究）

申出者が法人の場合

令和〇〇年〇〇月〇〇日

羽曳野市選挙管理委員会委員長 様

申出者 氏名 〇〇新聞株式会社 大阪支社
支局長 〇〇 〇〇
住所 大阪市 〇〇1丁目 2番 3号
(電話番号) 072 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇

閲覧者の全員を記載すること。
記載しきれない場合は「別紙」(任意様式)
に記載した書類を添付すること。

いずれかを〇で囲んで
ください。

Table with 11 rows and 2 columns. Row 1: 1 用途 政治・選挙に関する(統計調査・世論調査・学術研究)
Row 2: 2 閲覧事項の利用の目的 (できる限り具体的に記載すること。) 政治に関する有権者の意識調査の実施にあたり対象者を抽出するため
Row 3: 3 閲覧者の氏名及び住所 (申出者が国又は地方公共団体の機関である場合については、閲覧者の職名及び氏名を記載すること。) 氏名 〇〇 〇〇 住所 大阪市〇〇2丁目2番2号 (写真が提出された公的身分証明書) 有・無
Row 4: 4 閲覧事項の管理の方法 (管理体制や廃棄の時期、方法等について具体的に記載すること。) 管理体制 : 支社の政治部内の施錠できるロッカーで保管 廃棄の時期 : 調査終了後、速やかに(令和〇年〇月〇日頃) 廃棄の方法 : シュレッダーによる裁断
Row 5: 5 閲覧対象者の範囲 (地域や件数等について具体的に記載すること。) 第1投票所～第37投票所の選挙人 計 500 件
Row 6: 6 調査研究の責任者の住所及び氏名 (申出者が国又は地方公共団体の機関である場合には調査研究の責任者の職名及び氏名を、申出者が法人の場合には調査研究の責任者の役職名及び氏名を記載すること。) 〇〇新聞株式会社 大阪支社 政治部局長 〇〇 〇〇
Row 7: 7 調査研究の成果の取扱い (公表の時期、方法等について具体的に記載すること。) 公表の時期:令和〇年〇月頃(予定) 公表の方法:〇〇報道にて公表
Row 8: 8 閲覧者に関する事項 (閲覧者又は申出者が指定する者である場合、その旨を記載すること。申出者が国又は地方公共団体の機関である場合には併せて閲覧者が当該国又は地方公共団体の機関の職員である旨を、申出者が法人である場合には併せて閲覧者が当該法人の役職員・構成員である旨を、それぞれ記載すること。) 閲覧者は、申出者が指定する者で、〇〇新聞大阪支社政治部の記者である。
Row 9: 9 法人閲覧事項取扱者の範囲 (申出者が法人である場合に記載すること。) 〇〇新聞株式会社 大阪支社 政治部内の職員
Row 10: 10 個人閲覧事項取扱者の指定 (申出者が個人である場合に記載すること。) 別添申出書のとおり、法第 28 条の 3 第 5 項の規定による申出を □ する しない
Row 11: 11 申出者が受託者である場合には、委託者の氏名及び住所 (委託者が国又は地方公共団体の場合はその名称を、委託者が法人の場合はその名称及び代表者の氏名並びに主たる事務所の所在地を記載すること。)
備考 (添付書類について記載すること。) [閲覧日時] 令和〇年〇月〇日 午前・午後 10 時 00 分
・調査研究の概要及び実施体制を示す資料
調査企画書
アンケート用紙の写し
直近の調査票及び公表した報告書
など

(注意) 閲覧に供する選挙人名簿の抄本は、ドメスティック・バイオレンス又はストーカー行為等の被害者として保護の措置を受けている者が記載されていないものを使用しています。